



上神明だより

【7月号】

令和2年6月30日
品川区立上神明小学校
校長 松崎 行雄

“With コロナ”の教育活動

校長 松崎 行雄

6月中は、分散登校期間でした。この期間に子どもたちには「学校での新しい生活の形」について、あらゆる場面で指導してきました。朝、昇降口では静かに待つこと。教室に入る前には、石鹸で手洗いすること。並ぶ時は、十分な間隔を開けること。静寂の中で給食をいただくこと。顔と顔を近づけないこと。また、小規模校のよさを生かして、床に足跡の印やラインを貼らなくても、適切な間隔を開けて行動できるようにしつけてきました。その一つ一つをよく実行できたので、先週の放送による全校朝会で褒めました。

教職員も、安全管理に努めました。児童が下校した後に大人の手で掃除をしました。用務主事が、毎日2回教室やトイレの扉を消毒したり、水飲み場を衛生管理したりしました。給食は、毎日一人分が盛りつけ完了された状態で配食されました。



いよいよ6月29日（月）から一斉登校になりました。しかし、ここからが重要と考えています。すなわち、全校児童が、学校に戻ってきたときこそ、衛生の意識が低下する可能性があります。「もう大丈夫」ということはありません。それは、錯覚です。「いつもの学校」に戻ったときこそ、6月中に気を付けて取り組んできたことを、強く意識させたいです。全児童が揃っても、今は“With コロナ”の学校生活です。

ところで、今後の教育活動については、年度当初のものを大幅に修正することが求められます。本校でも検討を重ねているところです。詳しくは後日お知らせいたしますが、大きなところでは次のようなイメージをもっています。

- ・水泳指導は、夏季休業中も含めて中止となる。（区の方針）
- ・夏の「ぶどう祭り」は中止するが、校内で「ぶどう狩り」を行う。
- ・従来の運動会や学習成果発表会はできないが、規模や方法を検討して代替方法を模索する。
- ・80周年記念式典は、規模を縮小して挙げる。祝賀会は中止する。
- ・40分授業にして授業時数を増加させる方法とはらずに、45分授業のままにして、週時程を大きくは変更しない。しかし、全教科全領域を確実に履修させる。補習も重視する。

その他の様々な教育活動をいつ、どうするかは、一つ一つ検討して参ります。安全上の制約が多くありますが、校区教育協働委員会の助言も得て、子どもたちのために価値ある教育活動を創っていきます。何を重視していくのか。1つ目は「健康と安全」です。2つ目は「確かな学力保障」です。3つ目は「今年の上神明小学校ならではの工夫」です。

保護者の皆様や地域の皆様には、引き続きのご理解とご協力を賜ることができれば幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

7月・8月の行事予定

7月		
1	水	5時間授業 安全指導日 発育測定(4・5・6・ほ)
2	木	発育測定(1・2・3)
3	金	避難訓練
4	土	
5	日	
6	月	周年記念誌クラス写真
7	火	校長講話 周年記念誌クラス写真予備日
8	水	5時間授業
9	木	ケーブルテレビ取材
10	金	
11	土	
12	日	
13	月	校長講話 視力検査(4・5・6・ほ)
14	火	視力検査(1・2・3)
15	水	5時間授業 航空写真
16	木	航空写真予備日
17	金	
18	土	
19	日	
20	月	校長講話 聴力(2・3・5)
21	火	聴力(1・ほ該当者)
22	水	5時間授業
23	木	海の日
24	金	スポーツの日
25	土	
26	日	
27	月	校長講話
28	火	
29	水	午前授業 個人面談
30	木	午前授業 個人面談 給食終
31	金	終業式 午前授業 個人面談

* () 内の数字は学年を表す

8月		
1	土	夏季休業日始
2	日	
3	月	鼓笛練習(5・6) 個人面談予備日
4	火	鼓笛練習(5・6)
5	水	鼓笛練習(5・6)
6	木	鼓笛練習(5・6)
7	金	
8	土	
9	日	
10	月	山の日
11	火	
12	水	
13	木	
14	金	
15	土	
16	日	
17	月	
18	火	鼓笛練習(5・6)
19	水	鼓笛練習(5・6)
20	木	鼓笛練習(5・6)
21	金	鼓笛練習(5・6)
22	土	
23	日	
24	月	始業式 給食始
25	火	
26	水	5時間授業
27	木	
28	金	
29	土	
30	日	

【1年1組最近の様子】

1年1組16名の学校での学習がスタートしました。毎朝手洗いをしてから教室に入るといった新しい習慣にも慣れてきました。教室での学習だけでなく、図書室、音楽室、パソコン室、図工室など、いろいろな場所で学習をしました。初めての避難訓練も「お・か・し・も」を守ってしっかり取り組みました。英語の学習にも挑戦しました。



また着替えをして校庭や体育館で、体育の学習をして汗びっしょりになりました。初めてのことに一つ一つ取り組んでいる1年生です。一斉登校になり、また改めて全員で頑張っていきます。
(1年1組担任 飯野)

【2年1組最近の様子】

2年1組は、32名の子どもたちで今年度が始まりました。校内で一番人数が多い学級です。今現在は、2名の転出児童がいたことで、30名になりました。「うばい あえばたりぬ、わけあえばあまる」をキーワードに、毎日思いやり合いながら生活しています。ここで、1か月の子どもたちの活動と成長を紹介します。



- ・自分の名前を、心を込めてより丁寧に書けるようになってきました。
- ・算数「時こくと時間」、「長さ」に力を入れています。(実は、とても難しい単元なのです。)
- ・生活科では、1年生に向けた学校案内カードを作成し、校内38か所に貼りました。
- ・体育では、運動遊びの中で、友達が考えつかないような動きを見付けられるようになってきました。

まだまだ始まったばかりです。2年1組はもっともっと成長を続けます。

(2年1組担任 後藤 竜大)

【踊る！3年1組！】

ソーシャルディスタンスを保ちながらダンス体操を行っています。休業明けすぐは少し体が重かった子どもたちですが、最近は体力が戻ってきたようで、笑顔で楽しく踊っています。



3年生から新たに理科と社会の学習が始まりました。理科では、こん虫や植物の観察をしました。社会では、屋上に上って学校から見た東西南北のようすを比べました。子どもたちが日々、新たな発見に気付き驚いたり喜んだりする表情が素敵です。

(3年1組担任 内山 翔太)

【ほほえみ学級紹介・最近の様子】

今年度、ほほえみ学級には3名の女子が入学し、現在、男子6名、女子6名の計12名が在籍しています。今年は、男女の人数が同数となり、学級名の通りほほえましいにぎやかな1年になりそうです。学級内の様子としては、上級生は、張り切って1年生の世話をしています。1年生は、お兄さん・お姉さんを見て動いたり、休み時間に一緒に遊んだりしていて、早くも学級の雰囲気慣れてきています。

ほほえみ学級では、毎日1時間目に「日常生活の指導」を行います。この時間は、その日の学習予定の確認や、話の聞き方・話し方などの言葉のやり取り、鉛筆を正しく持って姿勢よく書くなど、学習・生活の基礎を重点的に学びます。その後は通常の学級と同様、国語や算数、体育などの学習を行います。教科や学習内容によって、一斉指導をしたり個別指導をしたりしています。

また、通常の学級との交流学習も行っています。生活科見学や学校行事では、該当学年と一緒に活動をしたり、児童の実態に応じて教科交流も行ったりします。現在、今年度の交流学習については未定ですが、1組の児童とも交流を深めることができるため、子どもたちにとって貴重な時間になっているように感じます。

(ほほえみ学級 瀧本 緑)

【ふたば教室紹介】

特別支援教室は、通常学級に在籍する児童に、個々の教育的ニーズに応えた学習を提供する場です。ふたば教室の教員は、上神明小学校を拠点校として、自校を含む近隣の小学校4校を担当し、訪問指導を行っています。今年度は、月曜日が上神明小学校の指導日です。ふたば教室では、教員と一対一の個別学習や、小集団での学習活動を通して、様々な社会的スキルや学習スキルを身に付けていきます。それぞれの児童が必要としている課題を、個別に合った環境や方法で学習していけることが特別支援教室の大きな魅力です。

6月29日からの一斉登校スタートに伴い、ふたば教室の指導も開始しました。新学期のスタートは、ふたば教室でお馴染みの「校長室へ行こう」の学習をします。「失礼します。〇年〇組の〇〇〇〇です。」から始まる校長室への出入りのマナーを身に付け、目上の人と丁寧な言葉で会話できることを目指します。【手本を見て流れをつかむ。】【台本を書いて覚える。】【ロールプレイで練習する。】など、それぞれの子どもたちに合った方法で取り組むことで、成功体験に繋げていきます。

今年も、子どもたちと一緒に成長を楽しむ1年間にしていきたいです。

(ふたば教室主任 北村 芳恵)

【第2回 マスク配布】

学校に児童全員分の布マスク(1人1つ)が届いています。配布しますので、ご活用ください。